

平成30年度 学校関係者評価

◎ 評価できる ○ 概ね評価できる △ あまり評価できない ▼ 評価できない (回答数5)

評価項目	評価	ご意見
キャリア教育の充実	◎4 ○1	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を達成するために、外部と連携しながら具体的・実践的な取組を行うことで、結果としての効果をあげている。 ・卒業後の進路について、生徒たちに具体的に考える機会を与え、活用している。 ・進路講演会に多くの生徒たちが参加し、進路意識の高まりが感じられた。今後は進路目標の具体化に注力するとのことでは喜ばしいことと考える。
学力の向上	◎3 ○2	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方がよく努力されていると思う。 ・補習や朝学習の継続により基礎学力の向上に努めた先生方の思いや努力を評価したい。
授業力の向上	◎2 ○3	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の検討結果がどのようなものであったか知りたい。 ・演習科目はどのように変更されたか？ ・オープンハイスクールや公開授業をもってより高い進路目標の実現や魅力ある科目の選択を可能にした教育課程を編成して科目選択をおこなっていることを評価する。
豊かな心の育成	◎3 ○2	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒さんのアサーティブネスが高まっているかを確認する方法はあるのか。 ・保健相談がしっかりしているという印象を持った。 ・10月実施の人権講演会は大変有意義であった。 ・9月実施の遠山恵さんのライブトークは、卒業生の頑張りが生徒たちに通じることを願う。
規律ある態度の育成	◎3 ○2	<ul style="list-style-type: none"> ・評価が低くなった原因と今後の具体的な取組がもう少しわかりやすいほうがよい。 ・学校としてできることはよくなされていると思う。 ・授業を行っていくうえで規範意識を持った集団として学習する環境が整ってきていることを評価する。 ・9月実施の体育大会についても、予行演習が行えなかったと聞いているが、生徒たちの自主性と規律ある行動の中にも、生徒たちが楽しめている様子が感じ取られた。
いじめの防止	◎4 ○1	<ul style="list-style-type: none"> ・対策委員会が設置されているのは評価できる。 ・生徒への無記名アンケートにより事案の早期発見に努めるとともに、職員研修をもっていじめ防止に努めていることを評価する。
生きる力の育成	◎5	<ul style="list-style-type: none"> ・体験通して学んだことが自信となり、次の意欲につながるように計画されていることで、生徒の主体性・実践力が育っている。 ・校外との交流機会が多く設けられており、生徒さんたちも様々な機会を通じて考えることができているように思う。 ・学習活動発表会において、生徒代表による2分間スピーチを拝聴した。スピーチすることは準備することであり、自分を鍛えることでもある。実に有意義だった。
開かれた学校づくり	◎4 ○1	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の様々な活動や取組を公開することが、有馬高校の魅力作りにつながっている。この努力が志願者の増加となっている。 ・学校を外部にPRする戦略がよくわからない。 ・二度の公開授業を見学した。私はもちろん、本校を志望校とする中学生や保護者にも、在校生の学びの様子はインパクトがあった。
学校評価の改善	◎3 ○2	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価がしっかりとされている。

※学校評価(自己評価)全般に関するご意見をお書きください。

- ・規律ある態度の育成以外は取組がしっかりと成果として表れていることが評価できる。
- ・推薦入試の出願確定値では、募集定員を上回ったとの報道に接し、大変喜ばしいことと感じている。これは学校長をはじめ、先生方、事務局等学校関係者の教育への熱意と努力の積み重ねが良き学校評価につながる一つの事例であると解している。

※下記の本年度行事について、ご覧いただいた人数。

1. 有高祭(文化祭)(6月) 2名
2. 公開授業(6月) 1名
3. 第1回オープンハイスクール(8月)
4. 体育大会(9月) 2名
5. 第2回オープンハイスクール(10月)
6. 公開授業(10月) 1名
7. 第3回オープンハイスクール(12月)
8. 学習活動発表会(2月) 1名
9. その他(人権講演会、芸術鑑賞会、入学式、卒業式)